

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

***本田 Plate (19680505 変光星か?) 収蔵**

国立天文台天文情報センター・アーカイブ室では国立天文台の旧図書館(昭和5年(1930年)建設)の1階に保管されている古い天体写真乾板等の整理を進めている。この作業の一環の中から昭和20年2月の本館消失で失われたと思われていた100年以上前に撮影された写真乾板が発見され、日本人最初の小惑星発見の写真乾板が出てくるという大発見もあった。天体写真乾板の整理は佐々木君、大島君が進めており、筆者はこの物置状態の棚から確たる資料とも思えない雑物の整理を引き受けている。今回は**本田 Plate 19680505**と書かれた箱(写真1)の中の写真乾板4枚を収蔵した。今回は変光星発見の確認の依頼であった。



写真1

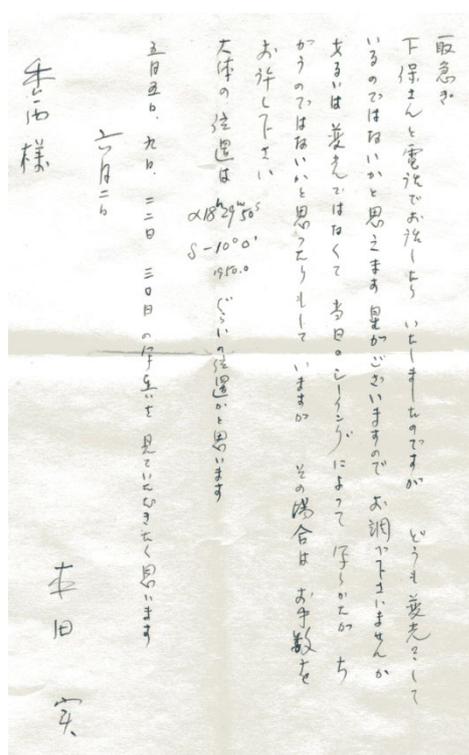


写真2 確認依頼の手紙

本田実氏が東京天文台の新天体発見係宛に送った乾板が多数出てきたが、今までのものは彗星が撮影されたものであったが、今回は変光星発見ではというもので、変光の確認を依頼している。撮影年月日は、1968年5月5日、5月9日、5月22日、5月30日の4夜の乾板である。乾板の書かれたメモを整理したものが表1である。変光していると思われる天体の座標は、 $\alpha : 18^{\text{h}}29^{\text{m}}50^{\text{s}}$ 、 $\delta : -10^{\circ} 0'$ となっている。

No.	No.	α	δ	撮影年月日	露出時刻	露出時間
1604	いて			19680505	2h23m-2h31m	8m
1612	いて			19680509	2h23m-2h45m	22m
1633	いて	160		19680522	2h15m-2h24m	9m
1666	いて	18h30m	マイナス10°	19680530	2h53m-3h03m	10m

表 1

この箱には、天体写真乾板が 4 枚と望遠鏡の名前らしいエルマジー62mm、仕様乾板、現像液名、書いてある時刻は JST だというメモ書き（写真 2）が入っていた。これらの乾板の保存状態はよい。写真 3～6 がこれらの乾板の写真である。また写真 7～10 が印のついた部分の拡大写真である。また、乾板に書かれたメモを元に一覧表にしたものは表 2 である。

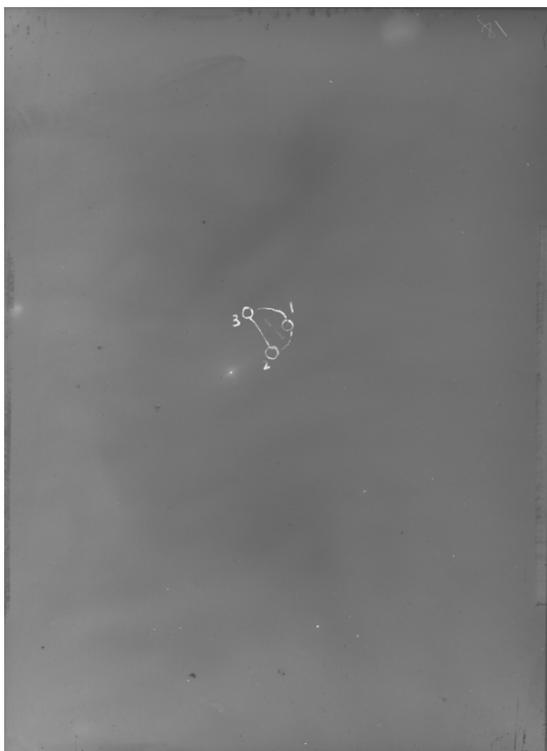


写真 3



写真 4



写真5



写真6

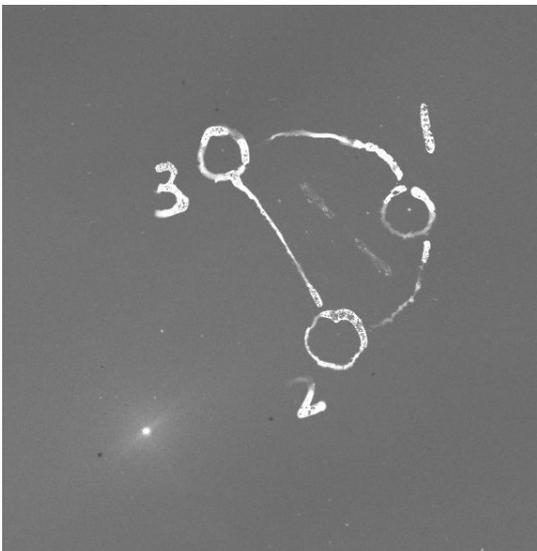


写真7

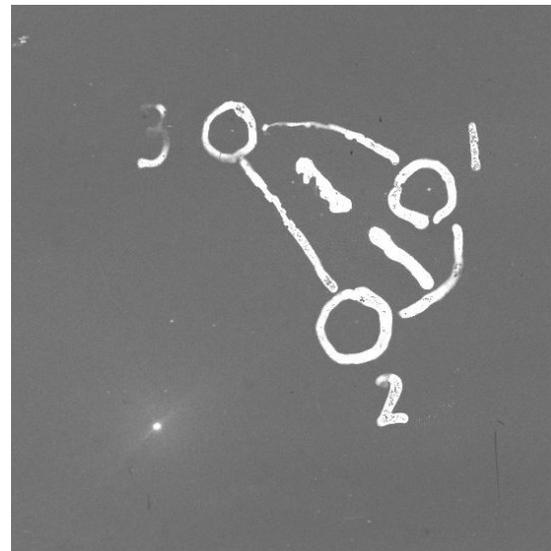


写真8



写真 9

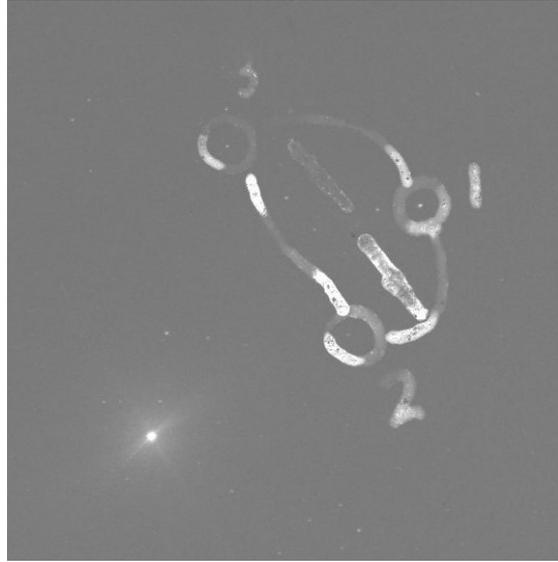


写真 10

彗星1968c		Honda Plate		
No.	No.	撮影年月日	露出時刻	露出時間
	18	19680723	3h18m10s-3h34m10s	6m
	19B	19680723	3h35m30s-3h45m45s	10m10s
	20	19680723	2h53m0s-3h04m0s	11m
	20B	19680723	3h47m-3h52m	5m
	20	19680723	2h53m0s-3h04m0s	11m

表 2

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp